

中根小学校区タウンミーティング議事録

期 日 令和7年7月9日(水) 10:00～11:40

場 所 牛久市保健センター2階研修室

1 市長挨拶

市長挨拶

2 市側及び行政区側出席者紹介

配布資料のとおり

3 市政情報のご案内

(1)国勢調査2025(経営企画部政策企画課)

ひたち野行政区)国勢調査についてのお願いです。3月に開催された区長会役員会にて経営企画部政策企画課より協力依頼に関する説明があり、その際に、市の広報を出すタイミングにあわせて、区長に調査員募集の依頼をしてくださいとお願いしましたが、今回は間に合わず区長が確認できる範囲で対応しました。

もうひとつは、前回5年前に実施された時には、依頼の際に各行政区の調査区の区割りを一緒にいただいていた方が調査員を募集すればよかったところ、今回は人数のみの募集依頼でした。区割りが分かっていた方が調査員を見つけやすいため、私は個別に政策企画課に相談し、空いている地区の区割りをいただきましたが、そういった事情も考慮して募集の依頼をしていただきたいと思います。

経営企画部長)依頼が間に合わなかったことにつきましては申し訳ございませんでした。次回以降気を付けてまいります。また、区割りの情報提供についても、このご意見を記録に残して対応させていただきます。

(2)うしく健康プラン21(第3次)から見た牛久市の健康課題(保健福祉部健康づくり推進課)

(3)牛久市公式 LINE を活用した情報提供システム(建設部道路整備課)

栄西行政区)区長だけでなく、一般の方が利用することも可能ですか。

建設部長)一般の方のスマートフォンより、どなたでも利用が可能です。市ホームページなどでも周知していますが、改めて区長様方にお知らせをしたうえで、広めていただければと思います。

栄西行政区)従来は、市への依頼については区長を通じて行うことと認識しておりましたが、情報提供システムについては地域住民に利用の周知を行ってよいということでしょうか。

建設部長)従来通り区長を通じて相談いただくことも問題ありません。情報提供システムについては、通報する方法が増えたと考えていただければと思います。

竹の台行政区)これまで、区長を通して通報してきた情報の結果については、直接現地で確認しないと進捗が分かりませんでしたが、一般の方が通報した場合の対応結果についてはどのようにお知らせされますか。

建設部長)LINE のシステムを利用し通報していただいた方につきましては、通報された方に対し対応完了の返信を行う形で運用しています。また、これまで区長様に対し完了の報告ができていなかった点につきましては申し訳ございませんでした。今後は連絡するように改善してまいります。

4 行政区との意見交換

令和7年度タウンミーティングでは、各行政区より賜りましたご意見のうち、1件を抜粋して担当する部長より回答いたしました。その後、行政区の皆様より一覧の回答に対して、再度ご意見・ご質問等をいただいたものです。

なお、回答については、資料「中根小学校区 意見・回答一覧」内、「意見に対する回答」に記載されているとおりです。

栄西行政区-事前意見なし

その他、意見・質問なし

猪子行政区-事前意見なし

その他、意見・質問なし

一厚東行政区-意見 No.3「民生委員児童委員の推薦」について、保健福祉部長より回答いたしました。

一厚東行政区)高齢化が進み民生委員のなり手がなかなか見つからない状況ですが、探す手立てはありますか。

保健福祉部長)7月末までのご報告の期間となっており、担当課より区長様とご相談のうえ、共になり手を探してみたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

栄西行政区)なり手について、以前は75歳までだったと思うが今は伸びたのでしょうか。

保健福祉部長)令和5年1月10日改正があり、80歳未満まで伸びました。

栄西行政区)報酬はどのようになっていますか。

保健福祉部長)民生委員法では、給与という形では支給しないと定められていますが、県から交通費等の費用弁償として年間60,200円、市からは活動支援の補助金として月額13,000円(年間156,000円)を補助しています。

栄西行政区)行政区単位で民生委員が選出できない場合は、他の地区から民生委員を補填するのでしょうか。

保健福祉部長)その通りです。また、改選の年は定員に満たない段階で始まりながら、徐々に募っていくよう勧めてまいります。

ひたち野行政区)ひたち野行政区は、75歳以上の高齢者が急激に増加しています。一方で将来的に高齢者が減少していく地域もある中で民生委員の数の見直しが行われると考えますが、例えば将来的に何人必要になるのかを事前にご教示いただき、行政区でも備えたいのですがいかがでしょうか。

保健福祉部長)今年は2名増やす予定があります。今後も担当課にて調査し、情報があれば公開してまいります。

びゅうパークひたち野行政区)民生委員が不在になった場合、何が起こりますか。

保健福祉部長)民生委員の皆様は地域の実情を把握してくださっており、地域のつながりがこれから先重要になっていくなかで、健康に安心して生活していただくために地域をつなぐ役割を担っていただいています。また人数が減ってしまった場合には、どこかでカバーできるような体制を整えていきたいと思っています。

びゅうパークひたち野行政区)高齢者も働く年齢が上がっていく中で、民生委員という在り方そのものを新しい形で担っていかなければいけないのではないかと思います。将来を見据えてどういう形で同じ仕事をするのか描かれているのでしょうか。

保健福祉部長)民生委員の活動は民生委員法に則ります。一方で、地域の実情を見ながら実情に沿い工夫しているところもございますので、牛久市の状況を鑑みながら検討してまいります。

竹の台行政区-意見 No.4「通学路の整備」について、建設部長より回答いたしました。

竹の台行政区)行政区の子供会がなくなってしまった場合、登下校について他の学校区はどのように運用されているのでしょうか。

教育長)子供会に入っていないと登校班に入れてもらえない形を、別な形で編制したらどうかと検討を進めている学校もあり、住んでいる自治会(行政区)ごとに登校班の形態を変えている学校もある。子供会と登校班の関連に

つきましては、地域ごとに模索が続いている状況であり、基本的には負担のない形で子供たちの安全を確保する観点から学校運営協議会で協議していただくなど、在り方について検討している段階です。

ひたち野野行政区-意見 No.8「ヘルスロードの拡充」について、保健福祉部長より回答いたしました。

ひたち野野行政区)意見 No.7の回答について、第三駐車場への誘導は人が行わないと難しいと思いますがいかがでしょうか。

教育部長)団体の試合やイベントなどでバスの利用が推察される場合には、事前に連絡を取り第三駐車場を利用いただくようあらかじめ案内する形をとることで改善を図ってまいります。

びゅうパークひたち野野行政区-意見 No.10「後期高齢者交通手段の改善」について、経営企画部長より回答いたしました。

びゅうパークひたち野野行政区)交通手段について、車を手放したいがかっぱ号やうしタクのは使い勝手が悪く、高齢者の利用が多い買い物や送迎等福祉サービスなどを市で活用できるのではないかと考えます。今までの交通機関という縛りから解放されて何かシステムを構築いただけたらと思います。

経営企画部長)うしタクにつきましては、他市町村に比べ緩和されており1か月前から予約を取ることができます。一方でうしタクの運行は3台で行っているため、予約が非常に取りにくいとのご意見もあります。今後、うしタクの台数を増やせるかどうか踏まえ検討してまいります。

また、かっぱ号のひたち野うしくルートを開始して約5年が経ちますが、利用が少ないという現状もあります。ルートの設定が悪いのか、ニーズが少ないのかなどもアンケート等で明らかにしていき全体の交通計画の中で検討を進めてまいります。

ひたち野東行政区-意見 No.14「行政区運営費補助金の見直し」について、保健福祉部長より回答いたしました。

ひたち野東行政区)意見 No.13の回答について、募金の趣旨については理解していますが、募金の集め方が行政区の大きな負担になっています。今後継続していくことが難しいと考えていますが、やり方を見直すことはできないのでしょうか。

保健福祉部長)募金の集め方につきましては各行政区において工夫していただいております、ご意見にいただいた方法も検討できないか、牛久市社会福祉協議会へ申し伝えました。現状としては、行政区の協力による募金の割合が大きく、行政区の皆様の負担が少ない方法を牛久市社会福祉協議会と共に考えてまいります。

5 その他

猪子行政区)猪子踏切から愛和病院までの新設道路について、現在の進捗状況とこれからの予定についてお聞かせいただきたいです。

建設部長)現在の進捗としては設計が完了し、今年度は愛和病院から旧区民会館の裏手付近までの用地買収を予算化、計画しており、8月頃から地権者を回り順次交渉していく予定です。来年度以降につきましては、一期一区間の工事を予定しています。

一厚東行政区)現在、行政区の集会所は一厚西行政区と一厚東行政区共同で使用しています。これを建て替えるとなると、用地が不足するため隣地の買収をお願いしたいです。また、行政区内の高齢化が著しく、現在の集会所では一厚東行政区の区民からは距離があるため、集会所新設について以前に猪子住宅内への建築をご提案頂いたが、それに代わるようなことができないかよろしくお願いします。

市民部長)高齢化に伴い住民の活動範囲が狭まる中で、地域の活動拠点となる場所を考えなければいけないという問題であると思います。この課題は様々な地域に共通する問題であり、市としても地域と共に考えてまいります。

午前11時40分 閉会